

実施期間：2016年9月~2017年3月

- 第1回 「開会、アジア共同体の必要性」  
(9月16日) Dr. Ir. Muhammad Basir (タドゥラコ大学、学長)
- 第2回 「アジア強化のための異文化間コミュニケーション」  
(9月23日) Karim Suryadi (タドゥラコ大学、政治学、教授)
- 第3回 「アジア共同体の重要性」  
(9月30日) 鄭俊坤 (ワンアジア財団、首席研究員)
- 第4回 「アジア発展のための教育」  
(月日) Sunaryo Kartadinata (インドネシア教育大学、前学長、教授)
- 第5回 「アジア強化のためのソフト外交」  
(10月7日) 高橋章 (日本大学、教授)
- 第6回 「アジアの政治文化を理解する」  
(10月21日) Dr. Dede Mariana (パジャジャラン大学、教授)
- 第7回 「アジア強化への労働文化」  
(11月4日) Dianni Risda (国際パートナーシップ開発、部長)
- 第8回 「アジア共同体構築の架け橋としての言語」  
(11月18日) Dr. Hanafie Sulaeman (タドゥラコ大学、言語/文化、教授)
- 第9回 「歴史の視点からするアジア共同体」  
(12月2日) Dr. Lukman Nadjamuddin (タドゥラコ大学歴史教育、准教授)
- 第10回 「学生の移動可能性とアジア共同体」  
(12月16日) Dr. Eko Hadisudjiono (国立マカッサル大学、副学長)
- 2017年
- 第11回 「アジアのグローバル・ヘルス」  
(1月13日) 刈谷明美 (県立広島大学、保健福祉学部、教授)
- 第12回 「アジアの向上のための科学教育」  
(1月27日) Mery Napitupulu (タドゥラコ大学、副学長)
- 第13回 「アジア経済共同体」  
(2月10日) Dr. Dadan Wildan (タドゥラコ大学、教授)
- 第14回 「アジア共同体強化のための言語教育」  
(2月24日) 西郡仁朗 (首都大学東京、教授)
- 第15回 「総括講演」  
(3月10日) 佐藤洋治 (ワンアジア財団、理事長)

※講義日程および内容は講師の都合等により変更になることがあります。